

だんだんと涼しくなり過ごしやすくなってきましたね。長い2学期も中盤に差し掛かっています。さて、秋といえば「食欲の秋」「芸術の秋」「スポーツの秋」「勉強の秋」などが思い浮かびますが、この秋は「読書の秋」を楽しんでみませんか？ 図書委員が選んだおすすめの本を紹介します。



1. アリス殺し 小林泰三



最近、不思議の国のアリスになる夢をみる栗栖川亜理。ある日、ハンプティダンプティが墜落死した夢を見る。その日、大学へ行くと、現実でも同じような墜落死が起こっていた。その他にも、夢で見た死と同じような死が現実でも起こり始めた。夢の世界では捜査が行われたものの、ひょんなことからアリスが最重要容疑者と疑われてしまう。容疑を晴らすため、同じ夢を見ているという井森と事件を調べるが…。メルヘン殺しシリーズ第1弾！不思議な感覚の本格ミステリ。

2. かがみの孤城 辻村深月



不登校のこども達が不思議なお城で、願いを叶うことのできるカギを見つけ出すお話です。学校やいじめを題材にしている、私たちにとって身近に感じる作品ですが、ミステリとしても、とても面白いです。数年前に、映画・漫画化されました。複雑な人間関係や思春期の感情に共感できる方にぜひ読んでいただきたいです。

3. 人は聞き方が9割 永松茂久



人とコミュニケーションをとることが苦手。何を話したらよいかわからない。逆にいつも話過ぎてしまう…。私たちが生活するうえでコミュニケーションは切っても切り離せないものですが、苦手意識を抱いている人も少なくないと思います。そんな方々に著者が伝えたいこと。それは、「話し方の工夫」より、「聞き方の工夫」が重要であるということ。「どういうこと？」と気になったそこのあなた。一度手に取ってみてくださいね。きっと考え方が変わるはずです。

4. 桜のような僕の恋人 宇山佳佑



美容師の美咲に恋をした晴人は彼女にふさわしい人間になるために1度諦めたカメラマンを再び目指すようになる。そのような姿を見た美咲は晴人に惹かれ始めるがやがて美咲は人よりも何十倍もの速さで年老いる病気になってしまう。年をとった姿を見せたくない美咲は晴人と距離を置くようになる。その後の二人はどうなるのか。当たり前の日常の素晴らしさを実感させてくれる物語です。ぜひ読んでみてください。

5. うちの執事が言うことには 高里椎奈



日本が誇る名門・烏丸家。突然引退宣言をした先代当主に代わり18歳で花穎（かえい）は第27代当主になった。急いで留学先から戻ってくるとそこにいたのは大好きな老執事、鳳ではなく、新しい執事だという衣更月（きさらぎ）という名も知らない若者だった。今ひとつ息の合わない「不本意コンビ」が織りなす優雅な上流階級ミステリ。ぜひ読んでみてください。

6. 掟上今日子の備忘録 西尾維新



この物語は、主人公の「今日子」が災難に巻き込まれやすい体質を持つ隠館厄介に助けを求められて災難（事件）を解決して助けていく物語です。しかし今日子も特異体質を持っていました。それは、眠ると記憶の全てが失われてしまう体質です。そんな中でも事件を解決することによって、日に日に2人の仲が近くなっていくような感じがとても面白いです。ぜひ読んでみてください。



さらに、図書館の利用に関するお知らせも磐南ホームページで忘れずにチェックしてくださいね！

- ・1年生は11月20日(水)に読書会があります。
- ・2学期の本の貸し出しは**終業式前日まで**です。12月27日(金)～1月5日(日)は閉館日です。
- ・3学期の本の返却は1月6日(月)、貸し出しは1月7日(火)からです。